

田中区長が公用車で選挙応援 予特委で追及！

党区議団の調査で発覚

区長も使用を認める!!

3月6日、杉並区議会予算特別委員会にて日本共産党杉並区議団の山田耕平区議が質疑に立ち、田中良・杉並区長による公用車の私的使用問題を追及しました。

党区議団は2017年の区長専用車の運行記録を情報公開請求し、取り寄せた資料を精査してきました。また、インターネット上の田中区長の行動を調査したところ、昨年5月23日に世田谷区山口拓都議予定候補の総決起大会に区長が参加していることがわかりました。さらに、5月31日には練馬区のアサの克彦都議予定候補の決起大会にも参加しており、いずれも区長専用車の運行記録と一致

していました。質疑でこの点を追及すると、区長は「詳細は記憶していない」としつつも、公用車の使用を認めました。

庁有車管理規則にも違反

区税の流用と区政の私物化

「杉並区庁有車等の管理等に関する規定」では「庁有車は、公務遂行上必要とする場合以外は使用してはならない。」(6条)とされています。公用車での選挙応援は規定に明確に反するものであり、厳しく追及しました。

区長は「常時、連絡が必要なため公用車を使ったのだと思う」と答弁。都政の私物化問題で辞任した舛添前都知事の「動く都知事室」と同様の発言に、他党派議員から「舛添と一緒にだ！」などの声が上がりました。また、



毎日新聞が3月7日付け朝刊で、田中区長の公用車での選挙応援問題について掲載しました。

区長は集会参加について「いろいろな方々とあうことを目的にしている。誰と会い何を話したのか公表出来ない



情報開示請求で取り寄せた区長専用車の運行日誌

こともある」等と、最後まで公用車の規定違反を認めようとしませんでした。

公用車使用の調査を拒否

引き続き疑惑の解明が必要

区長専用車の運行実態の調査を求めたところ、区は「区長の行動日程は廃棄している」と調査を拒否。公用車使用の疑惑解明に背を向ける姿勢を示しました。

一方、公用車の今後の運用改善のあり方は「研究していきたい」と答弁せざるを得ませんでした。

田中区長による公用車の私的使用疑惑は区税の流用と区政の私物化に関わる疑惑であり、その解明は首長・行政を監視する議会の務めです。

疑惑解明のためにも、区長の行動予定と公用車の運行記録の実態調に力を尽くします。

日本共産党発行

大手マスコミが伝えない
政治の真実を伝える!



日刊 ● 月 3,497円
日曜版 ● 月 823円

【ご購入の連絡先】

◇日本共産党 杉並地区委員会

TEL : 3314-5551

FAX : 3318-1492

無料法律相談やってます!

毎週水・金曜日の14時から日本共産党杉並地区委員会事務所に弁護士さんをお呼びして、無料の法律相談を行っています。お気軽にご利用ください。

住所：杉並区高円寺南 3-30-12
電話：03-3314-5551